

昇級審査事前筆記② <一般部>

氏名 松原 和城

中学生・高校生・学生・20代・30代・40代・50代・60代・70代

該当の級にチェックをしてください。

<input type="checkbox"/> 10級 空手を始めたきっかけ、空手に求めるもの	<input type="checkbox"/> 9級 空手を習ってどうなりたいですか？
<input type="checkbox"/> 8級 尊敬、憧れ、理想の人物(空手に限らず)について	<input type="checkbox"/> 7級 あなたにとって空手とは？
<input type="checkbox"/> 6級 試合観戦や応援について	<input checked="" type="checkbox"/> 5級 試合に出場した感想と支えてくれる(た)人(たち)について
<input type="checkbox"/> 4級 礼儀について	<input type="checkbox"/> 3級 武道とスポーツの違いは？
<input type="checkbox"/> 2級 全日本、全世界、国際大会観戦感想	<input type="checkbox"/> 1級 極真精神・道場訓・座右の銘について経験した具体例

<試合出場について>

これまでに出場した試合はせたひがカップの一戦のみで、戦績は一回戦敗退だった。当日は緊張でいつもの稽古のスパリング以上に力が入り、ガチガチのまま無心で戦っていた。試合の最中は戦うことに必死だったため相手の攻撃をもらっていることや痛みなど一切を忘れていた。次の日に体が非常に疲れ、体もあちこち痛く、相当力が入っていたことや攻撃をもらっていたことに気づいた。それと同時に、技術面、メンタル面もまだまだ弱いなあとつくづく感じたことを覚えている。そう考える中で今回教訓となったことは、試合では普段の稽古でできたことすらできなくなってしまうということ。この経験から、今後は試合出場数を増やして自分に挑戦していくことが大事だと感じた。

<支えてくれた人たちについて>

試合当日は、普段稽古を一緒にしている仲間や先輩方のアドバイスが非常に頼もしく、心強かったことを覚えている。試合中に無意識に聞こえるアドバイスや声援もハッとすることが多かった。キッと彼らがいるければ、惨敗だったかもしれない。今では自分も多くの
この内容はホームページに掲載される場合があります。掲載不可項目がある場合は以下チェックをお願いします。

(18歳以下の方は保護者に確認を取ってください。)

名前を伏せての文章掲載可 文章の掲載一切不可 顔写真の掲載不可

